

2012年度 図書館実務担当者研修会 ワーキングA 活動概要

テーマ	プレゼンテーション入門: 聴き手のニーズに対応したプレゼンスキル		
概要	オリエンテーションや講習会等、図書館員にプレゼンテーションスキルが求められる機会が多くなっている。 さまざまなシチュエーションでのプレゼンテーションを想定することにより、スキルの幅を広げ、向上させることを目的とする。プレゼンテーションの基礎から学び、聴き手のニーズに対応した構成や話し方、表現方法を習得する。		
講師	近田 政博 氏	所属	名古屋大学高等教育研究センター
	茂出木 理子 氏	所属	東京大学教養学部等図書課

事前活動	1. 自己紹介:担当業務、要望 2. ワーキング課題の想定対象の選択 【想定対象】 A1:教員、TA (於:新任教員研修, TAオリエンテーション等) A2:高校生、保護者等 (於:オープンキャンパス, 大学説明会等) 3. 選択した想定対象へのプレゼンテーション(5分間)構想メモの作成 ※共通テンプレートを利用 4. 構想メモをもとにしたプレゼンテーションの準備。ツールの使用を提示した場合は、そのツール(パワーポイント等)も併せて作成 5. 構想メモとプレゼンテーション・ツールを、ネット上のディスクスペースにアップし共有する 6. 提出した課題の見直し・修正	
研修会当日	【報告】	企画説明、事前活動報告(加藤委員)
	【1日目】	1. 小グループ(3グループ)別 事前課題発表・意見交換 2. 講師・ミニレクチャー 近田講師『プレゼンテーションの基本(大学教員としての経験から)』 3. グループ別ワーキングへの講師講評 4. 小グループ別 フィードバック・グループ代表発表者決定
	【2日目】	5. 講師・ミニレクチャー 茂出木講師『図書館員のためのプレゼン講座:同業者だからわかるワンポイントアドバイス』 6. 小グループ代表発表・意見交換 7. 講師総評・まとめ
	【発表】	研修会当日のワーキング活動内容報告 (報告者:名古屋外国語大学・名古屋学芸大学 守田氏)
事後活動	・ワーキング活動報告のまとめ・修正(発表者) ・講師発表資料のとりまとめ	
その他 (特記事項等)	■A1選択:10名(2グループ), A2選択:7名(1グループ) ■構想メモ・テンプレート内容 ・想定対象:どんな場面で、誰(人数を含め)を対象に行うか ・内容:アピールするポイントは何か ・方法:どのような手段でアピールするか ※ ツール使用の有無を含め、指定・制限はなし ■事前課題(構想メモ・プレゼンツール)共有用ディスクスペース 『Microsoft SkyDrive』サービスを利用	

担当委員※	加藤直美	所属	愛知工業大学附属図書館
担当委員	蓑島智子	所属	中部大学附属三浦記念図書館

※はワーキング責任者